

## 「地域・在宅で活躍できる次世代の看護職を育成する」シンポジウム 開催要項

### 【主旨】

日本では急激な高齢化を背景に、国の医療供給体制は、病院完結型から地域完結型へと移行が進められています。医療・介護ニーズを併せ持つ高齢者などが在宅で療養生活を送る上では、訪問看護ニーズはますます増大し、25年度には12万人必要（2016年度の訪問看護従事者は4.7万人）との推計値が示されています。訪問看護師の人材確保・育成は喫緊の課題であり、社会の変化に柔軟に対応し、地域・在宅の多様な場で看護実践能力を発揮できることが求められています。訪問看護に興味を持ち、安全に業務を遂行するためには、卒業前からの教育や動機付け、採用前後の教育・育成体制整備が欠かせません。そこで、地域・在宅で活躍できる次世代の看護職の育成について考える場としてシンポジウムを下記の通り企画いたしました。

テーマ 「地域・在宅で活躍できる次世代の看護職を育成する」

### プログラム

講演 看護教育の立場から、地域・在宅で活躍できる次世代の看護職の育成について考える  
講師 豊田 久美子氏 公益社団法人 京都府看護協会 会長  
(前 京都看護大学学長)

#### 講師プロフィール

2000年 - 2002年: 滋賀医科大学, 医学部, 助教授  
2003年 - 2007年: 滋賀県立大学, 人間看護学部, 教授  
2007年～: 京都市立看護短期大学 教授  
2012年 - 2013年: 京都市立看護短期大学 学長  
2014年 - 2022年 京都看護大学 学長,  
2022年～: 公益社団法人 京都府看護協会 会長

シンポジウム シンポジスト 学生から新卒訪問看護師へ、そして自立した訪問看護師への成長過程と育成体制

元新卒訪問看護師の立場から

訪問看護ステーションさと 水口 渡邊莉希氏  
長浜病院訪問看護ステーション 西村知恵美氏

教育支援者・採用訪問看護ステーション管理者の立場から

滋賀県訪問看護ステーション連絡協議会 会長 駒井和子氏  
訪問看護ステーションさと 水口 総括所長

日時 令和4年12月27日（火） 午後2時00分～4時30分

会場 滋賀県看護研修センター 滋賀県草津市大路二丁目11番51号

対象 滋賀県内看護系大学・看護師等養成所 教員  
滋賀県内の訪問看護ステーション管理者・育成者等

参加費 無料

定員 90名程度

申込方法 滋賀県看護協会のホームページ、「研修申込サイト」より申し込み

申込期間 令和4年11月14日（月）～12月21日（水）

#### 問い合わせ先

公益社団法人滋賀県看護協会 訪問看護支援センター

TEL:077-564-6708 / FAX:077-562-8998

E-mail:svn-shien@shiga-kango.jp